

## 「エビデンス仲介機関のあり方を考える公開シンポジウム」のご案内

「教育に *Evidence* を！」という一つの思いの下、教育現場の教員、研究者、教育行政関係者が集まり、Evidence Based Education 研究会（以下、EBE 研究会）を組織しています。今回の特別研修会では、日本におけるエビデンス仲介機関のあり方を考えたいと思います。どうぞ、ふるってご参加ください。

Evidence Based Education 研究会 代表  
森 俊郎

### 記

日時：平成26年9月13日（土） 13時30分開始（13時00分受付）

18時30分終了（予定）

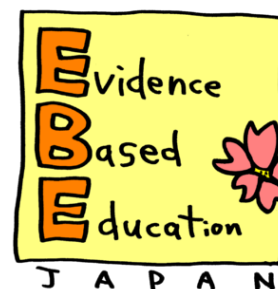
場所：愛知県名古屋市北生涯学習センター

所在地 名古屋市北区黒川本通2-16-3 電話番号 052-981-3636

交通案内 市バス・地下鉄「黒川」下車4番出口より黒川交差点北へ約50m（東側）

参加費：無料（限定50名）

発表内容：



発表者	発表内容	時間 (予定)
Uekawa Kazuaki (ICF international)	「アメリカにおける教育評価の取り組み」	40分
David Gough (EPPI-center)	「世界のエビデンス仲介機関の紹介」	40分
安藤 聖剛 (イビデン株式会社)	「企業における現場と研究の仲介部署の実際」	40分
平尾 剛之 (NPO第三者評価機関)	「NPOによる第三者評価機関の実際」	40分
小林 由貴 (文教交流会)	「日本におけるエビデンス仲介機関の必要性」	40分
森 俊郎 (岐阜県公立中学校)	「EBE研究会 事業計画 提案」	20分
フリーディスカッション 司会進行：中井俊之 (広島県公立小学校)		40分
神山 貴弥 (同志社大学)	「教育実践研究の有効性評価について EBE研究会のこれから」	20分

※Gough氏の発表と、同氏との質疑応答は英語です。通訳はありません。

※宿泊につきましては、当研究会ではご案内しておりません。お手数ですが、各自での手配をよろしくお願いいたします。

※研修会終了後、懇親会を行います。（予算4000円予定）

申込み先メールアドレス（大会専用事務局）

加登本 仁(滋賀大学教育学部講師) [ebe.2014.9.13@gmail.com](mailto:ebe.2014.9.13@gmail.com)

以下の①～③を記入したメールを送信ください。

- ①お名前
- ②ご所属
- ③懇親会の参加の有無

本企画の一部は日本学術振興会科学研究費（26907020）の助成を受けたものである。